

# タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2022 助成の概要と推薦理由

助成番号 22-1-3

プロジェクト名 医療的ケア児家族をつなぐボランティア  
プログラムの企画開発と仕組みづくり  
団体名 特定非営利活動法人アンリーシュ  
代表者名 金澤 裕香  
所在地 東京都  
助成額 155万円  
助成期間 2022年8月1日～2023年7月31日  
設立年 2018年  
URL <https://unleash.or.jp/>



医療的ケア児支援法が2021年9月より施行されたことにより、医療的ケア児に対する支援は転換期を迎えている。しかし医療的ケア児を育てている親にとって、本当に必要としている情報や支援は届いておらず、未だに孤独感やストレスを感じながら生活をしている。また子どもが病院に入院しているときは親同士で顔を合わせる機会もあったが、退院後は外出がままならいこともあり、社会とつながる機会が格段に減っている。そのような状況のなか、SNSやYouTubeなどで情報を得たり、自らの体験を発信したりする親が増え始めている。

この団体は、医療的ケア児とその家族の孤独感の解消と、必要とされる支援情報を届けることを目的に、YouTubeやインスタグラムを活用した情報発信と、企業研修や地域にむけた啓発活動に取り組んでいる。

今回の助成では、当事者家族が団体の活動に参加するための知識とスキルを身につけるボランティア講座を実施する。講座は団体の理念やミッション、活動内容などを理解する基礎編と、実際に団体の活動に必要なオンラインスキルを習得する実践編で構成し、ボランティア受入れの仕組みを整えていく。またボランティア講座を修了した人を対象にオフライン（対面）で認定式を開催し、互いに交流できる機会を提供する。

本助成を通じて、ボランティアの受け入れ体制を組織内に構築し、活動の継続につながるよう取り組んで欲しい。さらに参加者同士が活動を通して緩やかなコミュニティを育み、ゆくゆくは全国を対象とした当事者家族のプラットフォームが形成されることを期待し助成する。